

除雪中の事故を無くそう

屋根の雪下ろし作業や、除排雪作業中の事故が心配されます。除雪中の事故に十分注意しましょう。

● 屋根の雪下ろし

- ・作業は1人で行わずに、何人かでいきましょう。
- ・必ず命綱を付け、滑りにくい履物で作業しましょう。
- ・屋根への昇り降りは、はしごが滑ったり転倒したりしないように押さえてもらうなど、固定していきましょう。
- ・暖気時には、屋根が滑って危険です。雪下ろしは止めましょう。
- ・雪下ろしと、地上での除雪を同時にするのは止めましょう。
- ・屋根の下の通行人や子供に、十分注意しながら作業しましょう。



● 除雪機での除雪

- ・機械に巻き込まれやすい服装での作業は止めましょう。
- ・ロータリー部に詰まった雪は、エンジンを止め、回転が止まったことを確認してから、取り除きましょう。手や足を使うのは、巻き込まれる恐れがありますので、止めましょう。
- ・機械を使用する際は、周囲に人がいないかどうか、常に注意を払いましょう。

● 除雪後は

- ・煙突やガスのホース、灯油のパイプなどが外れていないか確認しましょう。
- ・除雪した雪は道路に出さずに、雪捨て場に運んで捨てましょう。
- ・避難口や避難通路が雪でうずもれていないか確認しましょう。



地域ぐるみで 除雪しました

桜庭 勇二さん

(大館地域・西大館町)

1月15日に、町内一斉で除雪を行いました。

今年は、例年になく雪が多く、町内の道路は通行するのが大変でした。「市や除雪業者が一生懸命除雪に取り組んでいる中、苦情や注文を言っても無理であろう。何か自分たちに出来ることはないか」と町内の役員会で話し合い、地域の除雪をすることにしました。

とは言うものの、何人集まるかもまったく分からない状況でした。普段にない大雪で、町内の皆さんも危機感を持っていたのでしょう。当日、集合場所には約120人も集まってくれました。うれしい誤算でした。

「自宅の雪は自分で捨てる」「道路に雪を捨てな

い」などのルールで、一斉に除雪作業に入りました。子供たちの通学路を確保し、見通しの悪い場所や雪に埋もれていた町内会館の周囲と消火栓周辺を除雪し、2時間ほどで町内は見違えるようになりました。

今回の一斉除雪は、町内の皆さんのご協力があったればこそだと本当に感謝しています。これからも、出来る範囲で、自分たちの地域は、自分たちで守っていきたいと思っています。

